

THE DAILY JESUS NEWS

An ATJ Ministries Publication by John Wright

デイリージーザスニュース #017 イエスの宣教準備の30年 イエスの誕生

イエスの誕生の福音を告げ知らせる ルカ2.15-20

15 天使たちが彼らを離れて天に去ったとき、羊飼いたちは互いに叫びながら言った。 「そうだ、主が私たちに知らせてくださったこの出来事を見るために、ベツレヘムへ行こう。」

16 そこで、彼らは急いで行って、マリアとヨセフ、および飼い葉桶に寝ている幼子とを捜した。 17 幼子を見つけると、彼らは、この幼子について自分たちに告げられたことば（2.10-11）を人々に伝えた。 18 聞いた人々は皆、羊飼いたちの話に驚いた。

心に留めて、思い巡らしていた。

20 羊飼いたちは、自分たちが聞いた事や見た事が、すべて自分たちに告げられた通りだったので、神を賛美し、あがめながら帰って行った。

注: 私たちは「混合テキスト」の原典福音書を次のように上付き文字で識別します: マタイ = ^{MT}、マーク = ^M、ルーク = ^L、ジョン = ^J、使徒行伝 = ^A。この「上付きID」は引用文の冒頭に挿入され、別の上付き文字が現れるまでその聖書の書を識別します。さらに、**赤い斜体はイエスの言葉を示します。**

コンテキストダイジェスト

位置	ベツレヘムを囲む野原
時間	イエスが生まれた夜
の生涯の段階	宣教への30年間の準備

第3章	イエスの誕生
セクション #017	の誕生の福音を告げ知らせる

今日の朗読は、真実の主張を確認するために複数の証人が必要であることを思い出させます。律法では、「すべてのことは、2人または3人の証人によって確認されなければならない」と規定されています（申命記19:15）。

複数の証人による証拠の裏付けは、真実を確認するための重要な法的原則です。三位一体は、イエスに関するそれぞれの主張を確認するために、多くの証拠を注意深く提供してきました。三位一体は愛であるため、真実は真実の神にとって重要です。証言の裏付けに対する神の配慮は、イエスの受胎と誕生に関する証言の多さに見て取れます。

前に、3人の人間の証人がイエスの奇跡的な受胎の真実を確認したことを私たちは見ました（エリザベス、マリア、ザカリア）。同様に、天使の証言に加えて、3人の証人がイエスの誕生が起こった後にその重要性を確認しました（羊飼い、シメオン、アンナ）。この朗読は、3人の証人の2番目のシーケンスの始まりです。

の誕生の知らせを確認する栄誉を最初に受けた人々でした。羊飼いたちは、告げられたとおり、布にくるまれて飼い葉桶に横たわる赤ん坊の救世主を見つけました。羊飼いたちがこれを確認するとすぐに、この思いもよらない羊飼いの合唱団は神を絶えず賛美し、讃え始めました。彼らの人生は、決して同じではなくなりました。

これは、天使たちから見聞きしたこと、そして自分たちが個人的に経験したことについて証言することに繋がりました。これは、イエスの誕生後、羊飼いたちによって初めて伝えられた「イエスについての良い知らせ」でした。これを見逃さないでください。

神が羊飼いたちに御子の誕生という良い知らせを託そうとなさったことも、純粋な恵みの表れです。これは私たちが予想していたものとはかけ離れています。2番目と3番目の証人（シメオンとアンナ）は、このような重要な出来事にふさわしい人物です。しかし羊飼いとは？神が彼らをこの知らせの最初の伝道者として選ぶとは誰も思わなかつたでしょう。

神の道は私たちの道ではありません。なぜなら、神の愛と恵みは、私たちの小さくて固い心や精神では理解できないほど豊かだからです。神が羊飼いに福音を託したのだから、あなたや私のような者にも託されたのは当然です。信者は皆、イエスの生涯と働きの重要な証人です。この特権は、私たち全員に注がれた神の恵みなのです。

応用：

神の善良さと恵みを絶えず賛美することに集中しているとき、私たちは自然に人々に証言するようになります。賛美とは、神の存在と働きの偉大さを神に称賛することです。証言とは、神の存在と働きの偉大さを神の前で人々に称賛することです。それは、私たちが個人的に経験したように、イエスについての真実を語ることです。これが羊飼いたちがしたことです。

あなたが最後に個人的に目撃したのはいつですか？かなり長い間経っていませんか？

すべてのクリスチャンが“あなたのペースで伝道すれば、世界中のすべての人に良い知らせが伝わるでしょうか。もっと積極的な伝道者になるために、今日何ができるでしょうか。

覚えておいてください…あなたの証言は、羊飼いたちと同じように、神の恵みの産物なのです。